

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：企業立地対策費

事業名【新】スマート物流推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

産業デジタル推進課 産業デジタル係 電話番号：058-272-1111(内3727)

E-mail：c11356@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 25,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	25,000	0	0	0	0	0	0	0	25,000
決定額	21,000	21,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

働き方改革関連法によってトラックドライバーの時間外労働が年間960時間に制限される。それによって運送業者の輸送能力が低下し、物流サービスの供給が需要を下回ることが危惧されている。特に国内輸送の9割を占めるトラック輸送では、2030年に需要の約34%が運べなくなる恐れがある。県経済やサプライチェーンを支える物流が滞ることにより、産業全体に大きな影響を与えることが懸念される。この問題に対応するためにも、IT技術等を活用して効率化された物流（スマート物流）を実現する必要がある。

(2) 事業内容

県が主導となり「スマート物流推進研究会」を設立し、スマート物流に向けた実証研究の実施や企業間のマッチング、さらに得られたデータを災害時における対応など行政サービスへの活用を図る。

【実証事業の内容】

- スマート物流実証事業
共同輸配送、受発送の効率化、倉庫の自動化
- ドローン配送実証事業
物品配送、災害状況モニタリング

(3) 県負担・補助率の考え方

人手不足を課題とする県内中小企業への支援であり、県が負担することは妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	25,000	事務局運営費 6,000千円 実証事業費 19,000千円
合計	25,000	

決定額の考え方

実証事業費を精査し、所要額を計上します。

なお、財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県経済・雇用再生戦略

＜2＞「DX」「GX」推進加速化プロジェクト

＜新たなビジネスモデルの創出支援＞

＜デジタル技術活用の裾野拡大・デジタル産業の強化＞

(2) 国・他県の状況

国では「我が国の物流の核心に関する関係閣僚会議」が設置され、2023年6月には「物流革新に向けた政策パッケージ」10月には「物流革新緊急パッケージ」を決定するなど抜本的・総合的な対策をとりまとめて進めることとしている。

(3) 後年度の財政負担

設置期間を3年間として、毎年同額程度の補助金を想定

(4) 事業主体及びその妥当性

スマート物流推進研究会（株）グイ・アール・テクノセンター内に事務局を設置

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

2024年問題の課題の洗い出し、解決策の検討、解決策をもとにした実証事業を実施し、問題解決に向けた糸口を探るとともに県内中小企業の業務効率化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

設置するスマート物流推進研究会において、実証事業と目標を設定するため、現時点で指標を設定することができない

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など

【〇〇課】